

かきつばた 第33号

2016年7月1日発行

KAKITSUBATA



第51回
千種高校同窓会
8月13日(土)開催

ご挨拶



校長
岩本 真一

千種高等学校の同窓生の皆さんには、ますますご健勝のこととお喜び申しあげます。日頃は母校の教育活動に多大なご理解とご支援を賜り、心より感謝申しあげます。本校同窓会が、年々会員の輪を広げ、昨年度お招きいただきました関東支部会、関西支部会では、それぞれの地域在住の千種同窓生の絆を強く感じる貴重な時間でありました。地域の各分野で活躍されている方々に心から敬意を表します。

さて28年度も新入生360名を迎え、順調にスタートいたしました。生徒は、勉強、部活動、学校行事に積極的に取り組み、充実した学校生活を送っています。部活動では愛知県総合体育大会の地区予選が4月から始まり、ほとんどの部活動が県大会に出場を果たすなど活気にあふれています。今後県大会で活躍した部活動は東海大会へ、中国地方で行われる全国大会を目指していきます。また、野球部はこの春の県大会で県ベスト8に入り、夏の予選ではシード校(8校)として甲子園出場を目指します。

また、生徒会行事においても、5月に行われた伝統行事である健脚会も新1年生は、先輩の底力に圧倒されたことと思います。生徒の皆さんには、先輩方が努力を重ねてこられた価値ある伝統を大切にし、自主自律の精神に基づく本校の教育をしっかりと受け止めて自らの可能性をさらに伸ばして欲しいものです。

世の中、情報化や技術革新が進み、将来の予測が困難で、先行き不透明な時代のなかで生きていくためには、社会の変化に主体的に向き合い、柔軟に対応ができる能力・資質が必要になります。異なる文化との共存や国際協力の必要性などグローバル社会において国際的に活躍するために必要な資質や能力の育成も求められています。学習についても、獲得した知識を活用し自分で問い合わせ課題を設定し、自ら考え、問題解決に向けて行動することのできる力が問われています。つまり「何を知っているか」だけでなく「知っていることを活用してどのように社会・世界と関わり、よりよい人生を送るか」という視点が柱となります。このような時代の要請に応えるために、本校で行われているさまざまな教育活動が生徒の思考力や判断力、表現力、問題解決能力の育成に繋がるようにさらに教育の質の向上に努める所存です。

終わりに、千種生が真に有為なリーダーとなるため、今後とも同窓会の皆様のお力添えを賜りますようお願い申し上げますとともに、同窓会の今後益々のご発展をお祈り申しあげ、ご挨拶いたします。



同窓会会長
森 繁美(2回生)

会員の皆様にはご健勝にご活躍のこととお慶び申し上げます。また、日頃は同窓会活動にご理解ご協力を賜りありがとうございます。

去る4月14日、16日に熊本地方を中心に大きな揺れに見舞われた平成28年熊本地震が発生しました。5月に入ってからも余震が続いている被災地域の方々には心からお見舞い申し上げますとともに一日も早い復旧、復興が進むことをお祈りいたします。

同窓会は本年第51回卒業生346名の新たな会員を迎えることができました。参考までに卒業証書番号は第21059番を数えるまでになりました。

昨年は同窓会本部として第50回の総会を開催することができ200人を超える会員の方にご参集いただき大変ありがとうございました。厚くお礼申し上げます。

関東支部、関西支部とともに回を重ねることができますのはスタッフの継続しようという意識の頑張りもありますが、ご参集いただく会員の方々に年代は違っていても千種の和と環を感じていただく良い機会になっていることがあるからではないでしょうか。これからも同期、先輩、後輩が一つになれる機会を提供できるよう努力してまいります。

さて、今年の総会では役員の改選をお願いいたします。

現役員は退任し、15回生渡邊源一現副会長を第3代会長に推すことで役員会において内諾を得ております。

改めてご挨拶申し上げますが、初代浅野高夫会長の下でスタートした同窓会活動は丁度50年の年月となりました。

これからは母校と同窓会の絆を深める一助となるようパイプ役としての役割に転じてまいります。

千種には自主自律、文武両道の伝統が根ざしており受け継がれています。伝統は長い期間積み重ねて醸成されると思います。同窓生は在校生と共に50年を超える重みを受け止め未来へ向けてつづき進む千種を見つめ直し千種卒業生として誇りを持っていただければ幸いです。

これまでの感謝の気持ちをお伝え申し上げますとともに本当に長い間お世話になりありがとうございました。



同窓会副会長
渡邊 源市(15回生)

新しい年度となりました。同窓会会員の皆様にはご健勝のこととお慶び申し上げます。また、日頃より本会事業運営にあたり、ご理解ご協力をいただき、感謝致します。さて、本会は例年同様、卒業生360人を新会員として迎えることができました。新会員の皆様には、まずは同期内の絆をつなぎ、母校への関心を持ち続けていただくようにお願いします。

さて、昨年度は、同窓会創立50周年の節目にあたり、10月の名古屋本部総会(50回:名古屋)には、200名近くの会員、恩師の先生にお集まりいただきました。其々懐かしく、また楽しく交流、懇親を深めることができました。続いて関東支部総会(24回:東京)、関西支部総会(5回:京都)が開かれました。3地区其々が地区内のネットワークを広げる一方、会員情報管理、情報発信の一元化など、合理化をめざしたいと考えています。そのために、3地区一体となった組織づくりをしていく必要があります。昨年来、森会長以下役員、有志スタッフで、議論を重ねており、今年度は今後の本会運営に向けた役員改選を提案したいと考えています。総会以外の事業としては、卒業生訪問取材(活躍する会員の紹介:HP参照下さい)、進路講演会(高2在校生の進路決定情報として会員が講演)、学校祭での同窓会展示ブース運営(来校者へ同窓会の紹介)、同窓会入会式などをおこなっています。また、部活動、学校備品整備の一部支援などを行っています。こうした事業には、会員皆様から寄せられた同窓会運営協力金を当てさせていただいております。母校の環境整備のために、引き続きご協力いただきますようお願い致します。

これからも以下のことを心に留めながら同窓会運営を続けてゆきます。皆様の暖かいご協力をお願いいたします。

・会員相互の交流の機会を提供します

「ちぐさ」のネットワークが新たな人生の出会いとなるよう努めます

・在校生の飛躍を支援します

会員と在校生との交流や環境整備支援を通じて母校の発展に努めます

千種高校から始まるルネサンスを夢見て

「なぜ同窓会をするのか?」

同窓会の運営に携わるようになって3年。ここがスタート地点でした。

大学に行き、社会に出て、様々な経験を積んできました。数え切れない挫折や失敗。大きな成功や喜び。そんな時、ふと気づくといつも周りには千種の同窓生がいました。一緒に喜んでくれたり、時には叱ってくれたり。困った時、岐路に立った時もそうでした。千種の同窓生に癒されたり、勇気づけられたりしながらここまで生きてきました。今でもその仲間たちがボクのモチベーション・リーダーです。実は運営委員会のメンバーも皆同じでした。

こんなことを考えました。

「同窓生同士、世代を超えていろいろシンクロすると、更なるイノベーションが起こるのでは…」

様々な分野への貢献、個々の成長に、千種同窓生が源になっていたら素敵ですよね。同窓会の存在意義はそのシンクロを提供することから始まると思うのです。ご多忙とは存じますが、是非日程等調整の上「第51回千種高校同窓会総会・講演会」にご参加ください。またこれに合わせ、各学年同窓会の開催も企画されてはいかがでしょうか。

皆様とお会いできること、心から楽しみにしております。

千種高校同窓会運営委員会

杉村 祐紀(23回生)

学校祭ブース出展

47回生 沖村 里咲



9月12、13日の2日間、第52回千種祭が開催されました。今年も同窓会ブースを設置させていただき、多くの卒業生、在校生、また保護者の方に同窓会の活動を知っていただく場となりました。卒業したばかりだった51回生など若い世代の卒業生はもちろん、幅広い世代の卒業生が遊びに来ていました。十数年ぶりに高校時代の同級生と遊びに来た方、お子さんが千種高校に入学され、それを機にまた遊びに来たという方、千種のお子さんと一緒に遊びに来たという方。2日間、いろんな卒業生の方にお声かけいただき、千種の輪を感じる時間となりました。もちろん、在校生が作り出す学祭の活気にパワーをもらったことは言うまでもありません。最近、母校を訪れてない方も是非千種祭に一度足を運ばれてはいかがでしょうか。

平成27年度同窓会会計収支決算報告(案)

(平成28年3月31日現在)

収入の部

費目	金額	摘要
前年度繰越金	2,773,604	
51回生入会金	2,768,000	8000×346
協賛金	433,740	同窓生からの協賛金
協力金	0	同窓会役員からの寄付
雑収入	245,104	銀行利息等
予算残金	261,608	50周年特別予算残金

収入金額 6,482,056円
支出金額 1,078,236円
差引金額 5,403,820円 (平成28年度へ繰越)

支出の部

費目	金額	摘要
事務費	*0	かきつばた関連
総会費	*0	総会+宴会+雑費
本部学生スタッフ活動費	59,513	
補助費	100,000	吹奏学部
	365,774	イングランド留学
後納郵便代	48,575	
慶忌費	0	1口 10000×3
活動賛助金	377,471	関東支部活動費 手数料 864含
		関西支部活動費
その他	93,444	
HP管理費	33,459	ドメインサーバー

*今年度は50周年特別会計より支払いいたしました。詳細は総会にてご報告させて頂きます。

千種高等学校50周年記念総会

大規模の総会に向けて

去る平成27年10月31日(土)、名古屋東急ホテル「雅」の間で千種高校同窓会第50回記念総会が開催されました。記念すべき50回ということで例年より100名以上多い参加希望の連絡がありました。今までにない規模での総会に向けて、運営スタッフ一同この日に向けて準備をしてきました。会場との打ち合わせ、総会での報告事項、懇親会での企画、粗品の手配等々。全てが順調という訳にはいきませんでしたが、なんとか当日を迎えることができました。当日は1回生から卒業して間もない大学生まで様々な方に参加いただきました。

世代を超えての交流

記念講演後は懇親会が催されました。華やかな料理を楽しみながらたくさんの交流の輪が拡がっていました。総会において一番の目玉と言えるのがここでの「世代を超えた交流」だと思います。千種生は日本各地、世界各国で活躍しています。多方面で活躍している人同士が集まり、また新たな輪が広がる。現役時代では関わりがなかった人でも、「ちぐさ」というたった一つのキーワードだけでつながりの輪が二重三重にもなっていくことは本当に素晴らしいことだと思います。



絹川氏の記念講演

諸報告を終えた後は22回生の絹川健一さんの記念講演が開催されました。絹川さんの略歴をここで紹介させていただきます。学生時代はバスケットボール部に所属し、副主将を務め様々な大会で活躍をされました。卒業後は現役で京都大学法学部に入学し、在学中に司法試験に合格、大学卒業後は司法修習生を経て検事に任官されました。多数の地方検察庁での勤務のうち東京地検特捜部に配属。その後は法務省刑事局付検事や在英國日本大使館一等書記官などを歴任。しかし、息子さんの英國に残りたいという意向から検事を退官し弁護士へ転身。現在は英國のSimmons & Simmons LLPに勤務し、英國を中心とするヨーロッパ圏において活躍されています。

絹川さんの講演を聴き、幾つになっても果敢に挑戦していくスタイルに強い感銘を受けました。さまざまな部局で検察官としてのキャリアを積み、日本語の通用しない英國に渡り、そこから40代で弁護士に転職するという人生は容易に歩むことはできないと思います。絹川さんの誠実さや実直さを知ることができました。また、絹川さんはヨーロッパでの同窓会開催にも力を入れています。世界各地にいる千種生の能力の高さに改めて驚かされました。



51年目を迎えてのこれから

会員の皆様のご支援により千種高校同窓会は50年を迎えることができました。誠にありがとうございました。

私ども運営スタッフから魅力ある同窓会活動の実施、発信をしていかなければなりませんが、そこには会員の皆様のご支援・ご協力が不可欠です。どのような形でも構いません。多方面において活躍している千種生同士をリンクさせ、「新たな出逢い」を生み出していけるようにしていきたいと考えています。

これから、同窓会設立60、70周年、ゆくゆくは100周年に向けて皆様と共に活動を展開していきたいと思います。今後ともあたたかいご支援・ご協力のほど、よろしくお願ひいたします。

活動報告

若手の会

入会式

第51回生

アプリを使用して早押しクイズ

5月30日、若手の会をピュア菜名古屋栄店で開催しました。同年代での食事と会話を楽しんだ後、今回の企画としてプロジェクトを用いてクイズ大会を行いました。千種高校に関するものからそうでないものまで多種多様な問題をグループ対抗で競いました。

その中でもスマートフォンのアプリを使った早押しクイズが大変盛り上がり、時間を忘れるほど参加者皆楽しんでいました。卒業した後も千種生のつながりを感じられるいい機会となりました。



49回生 川本 晃裕

千種生の素晴らしさを受け継ぐ51回生

49回生 鈴木 俊佑

入会式のため、久方ぶりに千種高校を訪りました。僕が卒業したころと変わらない、ちぐっこのあるエネルギーには少々驚かされました。みなさん、活動内容の説明なども熱心に聞いてくれて、締めるところはしっかりと締める千種生の素晴らしさが受け継がれていることに感動しました。幹事として名乗りをあげてくれた51回生の子たちはやる気も見られ、これから同窓会の活動のための十分な力となってくれることでしょう。



厳かな雰囲気の中で入学式が行われました

47回生 沖村 里咲

満開の桜が風に吹かれて散る中、入学式が執り行われました。私が入学したときと変わらず、校門の前には部活動のビラ配りの花道。先輩達の歓迎に新入生は圧倒されたのではないかと思う。入学式は厳かな雰囲気で、保護者の方や3年間お世話になる先生方に見守られながら、気持ちを新たにしたでしょう。式が終わった後の新入生の様子を見ていると、既に打ち解けた様子の新入生たちがちらほら。楽しい3年間が待っています。式の中では、校長先生が新入生に向けて、文武両道と自主自律を大切に、というお話をされていました。思えば、私の高校生活もこの二つがキーワードだったように思います。新入生には是非とも、この二つを心に、高校生活の様々な出来事を楽しんでもらいたいと思いました。



新入生歓迎会

3月19日新入生歓迎会を開催しました。スタッフがなかなか集まらず、大変でしたが、多くの51回生が参加してくれて、有意義なものとなりました。緊張して話してくれないのでないかと懸念していましたが、そこはさすが千種生。ものの数分で空氣にも慣れ、多くの子が楽しめたという感想をくれました。これからともに同窓会として活動していくうえで、違う学年間の風通しはよくしておく必要があるでしょう。新年度の素晴らしいスタートが切れたのではないかと思います。



49回生 鈴木 俊佑

関西支部 第5回総会報告

3月27日に京都の四条大橋隣のレストラン菊水にて、第5回総会を開催いたしました。ご多忙のなか、高校から岩本真一校長先生、中川貢教頭先生、他田義和教頭先生にお越しいただきましたこと感謝申し上げます。

森会長のご挨拶で開会し、先生方や渡邊副会長から高校の近況や同窓会50周年記念総会の様子をご紹介いただきました。関東副支部長の柳川様からは、関東25回、関西5回総会と節目の年ということで、関東の様子をお話いただきました。会場のレストランが開業100周年ということで食後のデザートの演出をいただき、和やかな談話に花を添えていただきました。

前回までは秋開催でしたが、本年は、桜の咲き始める頃の開催となりました。来年は若手メンバーが企画・実施の中になって検討してくれますので、ご要望がありましたらお願いいたします。来年もよろしくご参加のほどお願い申し上げます。

(関西支部 幹事 海老原俊介 内山伊知郎)



この一年も先輩方の貴重なお話を伺うことが出来ました!ありがとうございます。

詳細なレポートは同窓会HPにてご覧になれます。

梨本裕美子さん (23回生)

48回生 香村 太輔

かっこいいお母さん

8月11日、23回生の梨本裕美子さんのOB訪問を行いました。

梨本さんは国際教養科1期生です。当時の学校での国際教養科の雰囲気であったり、周りの普通科の人たちとの関わりであったり興味深い話を伺うことができました。

また、現在では名古屋東急ホテルの料理長の秘書という特殊なお仕事をされています。

2人のお子さんのお母さんでありながら、ホテルで働いている梨本さんがとてもかっこいいなと思いました。



関東支部総会

<http://chigusa-kanto.net/>

11月15日(日)新宿にて第24回関東支部総会を開催し、計48名の同窓生が参加されました。昨年の企画として磯和太郎さん(27回生)に、「ネットの普及とメディアの変化」について講演して頂き、学生・社会人双方に高い関心を持てるような内容となりました。

なお、関東支部の活動は下記のホームページからご覧頂けます。関東にお住まいではない方でも、氏名・回生・メールアドレスを送って頂きますと、確認の上閲覧に必要なパスワードを返信致しますので、この機会にご登録頂けますようお願いします。

36回生 神原 弘和



第25回 関東支部同窓会のご案内

日 時 2016年11月20日(日)
12:00~15:00

場 所 新宿Y's「ワイズ」エステック情報ビル店
新宿区西新宿1-24-1 エステック情報ビル4F

企 画 恩師招待(5名)による企画等
※ご参加下さる恩師は後日関東支部ホームページにて掲載致します。



こんにちは。この度、関東支部長に就任した
36回生の神原弘和と申します。
歴代の支部長が築き上げた関東支部を、
更なる発展へと目指して参ります。
宜しくお願い申し上げます。

愛知県立千種高等学校同窓会関東支部 (<http://chigusa-kanto.net/>)

神原 弘和(支部長、36回生) 連絡先 戸田 佳明(25回生) info@chigusa-kanto.net

関西支部同窓会の
ご案内

千種高等学校同窓会ホームページ及び
千種高等学校同窓会Facebookにて追って連絡いたします。

学校活動の報告

平成 27 年度
部活動結果

・ソフトテニス男子部

国民体育大会 東海ブロック (愛知県選抜選手に選出)

男子団体 優勝 カノレデナス健 国民体育大会出場

第 69 回愛知県高等学校総合体育大会 ソフトテニス競技県大会

男子団体 5 位

男子個人 5 位 井上・カルデナス組 東海総体及びインターハイ出場

・ソフトテニス女子部

第 69 回愛知県高等学校総合体育大会

ソフトテニス競技名北支部予選

女子団体 準優勝 県大会出場

女子個人 2 位 河原・加藤組 県大会出場

女子個人 5 位 石原・須藤組 県大会出場

・陸上競技部

平成 27 年度国民体育大会

5000MW 8 位 持田顕人 愛知県高校新記録

平成 27 年度全国高等学校総合体育大会陸上競技

男子 5000MW 6 位 持田顕人

東海大会 2 位 県大会 1 位 名北支部 1 位

女子 5000MW 5 位 岩田奈央

東海大会 1 位 県大会 1 位 名北支部 1 位

男子 400M 出場 村木涉真

東海大会 6 位 県大会 4 位 名北支部 1 位

平成 27 年度東海高等学校総合体育大会陸上競技

女子 400MH 出場 福田彩乃 県大会 3 位

平成 27 年度東海高等学校駅伝競走大会

女子駅伝 7 位 5 年連続入賞 県大会 4 位

平成 27 年度東海新人陸上競技選手権大会

男子 400M 3 位 村木涉真

県大会 3 位 名北支部 1 位

男子 110MH 2 位 山内颯一郎

県大会 3 位 名北支部 5 位

男子 5000MW 7 位 井上雄太郎

県大会 6 位 名北支部 1 位

男子 4 × 400MR 7 位 定立・村木・山内・加藤

県大会 6 位 名北支部 1 位

女子 5000MW 優勝 岩田奈央

県大会 1 位 名北支部 1 位

男子 400MH 出場 山内颯一郎

県大会 3 位 名北支部 2 位

・ハンドボール男子部

第 69 回愛知県高等学校総合体育大会ハンドボール競技

出場 名北予選 6 位

・サッカーレポート

第 94 回全国高校サッカー選手権大会 名古屋地区予選

ブロック優勝 県大会出場

・バスケットボール男子部

第 69 回愛知県高等学校総合体育大会バスケットボール競技

ベスト 16 名北予選 2 位

第 46 回全国高等学校バスケットボール選抜優勝大会

愛知県大会 一次トーナメント Y ブロック 優勝

平成 27 年度名古屋北支部バスケットボール選抜選手権大会

優勝

平成 27 年度愛知県高等学校新人体育大会

ベスト 16

・バスケットボール女子部

第 69 回愛知県高等学校総合体育大会バスケットボール競技

ベスト 16 名北支部 2 位

第 46 回全国高等学校バスケットボール選抜優勝大会

愛知県大会

ベスト 16 一次トーナメント X ブロック 1 位

・剣道部

平成 27 年度愛知県新人体育大会

男子団体 出場 名北予選 3 位

女子団体 出場 名北予選 3 位

・水泳部

平成 27 年度愛知県高等学校新人体育大会

女子 400m 個人 M 6 位 赤尾莉央

・ラグビー部

平成 27 年度名古屋市内愛知県立高等学校体育大会 2 位

・野球部

第 68 回愛知県高等学校野球選手権大会

出場 名古屋地区予選 1 位

・吹奏楽部

H27 年度愛知県吹奏楽コンクール名古屋地区大会 金賞

H27 年度愛知県アンサンブルコンテスト名古屋地区大会

金賞 クラリネット八重奏 県大会出場

・討論部

(日本語) 第 19 回春季東海地区中学・高校ディベート大会

3 位

2015 年東海地区中学高校ディベート選手権 7 位、奨励賞

(英語) 第 1 回東海ブロック大会 準優勝

・ダンス部

日本高校ダンス部選手権 DANCE STADIUM

東海・北陸地区大会 優秀賞 全国大会出場

USA Competitions 2016 School & College National

3 位 全国大会出場

・合唱部

第 22 回愛知県ヴォーカルアンサンブルコンテスト高等学校部門

同声の部 銅賞 グループ名 Segreto

・映画研究部

映画甲子園 入選 グループ名 「 criket head 」

・自然科学部

第 33 回高文連自然科学専門部研究発表会 口頭発表部門

優秀賞 中村友哉 丹羽綾哉 粘菌の光走性に関する研究

優秀賞 中田空良 ケヤキの紅葉

—赤い紅葉と黄色の紅葉 2 型 の解析—

■転出・退職された教職員のみなさま

氏名	教科等	本校勤務年数	転出先等
林 泉	国語	7年	定年退職
浅井 裕久	地歴	13年	定年退職
藤吉 光	公民	5年	定年退職
垣見 博志	数学	6年	定年退職
村上 晴一	理科	4年	定年退職
丹羽 和彦	英語	7年	定年退職
柳澤 祐史	国語	6年	守山高校
津田 博子	数学	10年	惟信高校
藤森 雄介	数学	9年	春日井工業高校
水野 亜美	理科	4年	松蔭高校
石井由日里	養護教諭	5年	愛知総合工科高校

ありがとうございました

第51回

千種高校同窓会総会のお知らせ

半世紀の同窓生が集う、初めての総会です。

同じ学び舎の仲間で「千種パワー」をシンクロしましょう!

また各学年の同窓会をこの総会後に開催してはいかがでしょう?

■日 時

平成28年8月13日 (土) 14:00~17:00

総 会 ※受付開始13:30~

■場 所

名古屋東急ホテル4F 『雅』 の間

名古屋市中区栄4-6-8

TEL(052) 251-2411

JR/地下鉄栄駅12番出口
飲食の関係もあり、お車はご遠慮ください。



■会 費

1~39回生
6,000円

40~47回生
5,000円

48~51回生
3,000円

HPでの申込はコチラ <http://ob-chigusa.com/soukai.html>

出欠の連絡は返信はがき、同窓会ホームページで受け付けています。

連絡先 千種区同窓会ホームページ内お問い合わせフォームまで

同窓会ホームページ

<http://www.ob-chigusa.com>

お願
い

ホームページをご活用下さい

<http://www.ob-chigusa.com>

ホームページをリニューアルしました。学校支援活動紹介、同窓生の活躍紹介、様々なイベント紹介などを発信しています。ぜひ一度アクセスしてください。

連絡方法の変更

IT普及に伴い、同窓会からの連絡をホームページ、eメールへ移行する作業を進めています。ご協力いただける会員の方は、ホームページ連絡サイトに必要事項をご記入の上本部へ情報提供お願いします。おって担当からご本人確認とメール連絡の概要についてメールで連絡をさせていただきます。なおいただいた情報は同窓会内で厳重に管理し、他の用途には使用しません。もちろん現行の紙媒体での発信も平行して進めていく予定です。

同窓会協力金のお願い

会員が2万lichくなり郵送料だけでも100万円を超えてます。卒業時にいたいた同窓会費（毎年300万円程度）では会の運営、存続が困難です。同封されております郵便振込の用紙にて募集致しております。